

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)朝日電器株式会社様本社棟	階数	地上4F
建設地	大阪府大東市新田旭町68番2	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	150 人
気候区分		年間使用時間	2,100 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年5月 予定	評価の実施日	2014年10月28日
敷地面積	1,194 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業㈱中山佳昭
建築面積	635 m <sup>2</sup>	確認日	2014年10月28日
延床面積	2,346 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業㈱中山佳昭



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算  
 ①参照値 400%  
 ②建築物の取組み 86%  
 ③上記+②以外の 86%  
 ④上記+ 86%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Q のスコア = 2.5**

**Q1 室内環境** **Q1のスコア = 2.8**

**Q2 サービス性能** **Q2のスコア = 3.0**

**Q3 室外環境(敷地内)** **Q3のスコア = 1.8**

**LR 環境負荷低減性** **LR のスコア = 3.2**

**LR1 エネルギー** **LR1のスコア = 3.6**

**LR2 資源・マテリアル** **LR2のスコア = 2.9**

**LR3 敷地外環境** **LR3のスコア = 3.2**

3 設計上の配慮事項		その他
総合	事務所ビルとして、安全なオフィス空間を構築しました。敷地境界側に可能な限り緑地を配し、景観に配慮しています。	0
Q1 室内環境	室内温度を維持するために、外壁や屋根の仕様・断熱材によって外界からの熱的侵入を抑制しています。	Q3 室外環境(敷地内) 建築設備に伴う排熱について、空調の室外機は屋上へ設置し、燃焼機器は使用していないため、敷地内歩行者空間等の暑熱環境を緩和しています。
LR1 エネルギー	外壁・屋根に十分な断熱性を持たせ、冷暖房負荷を軽減しています。設備システムは出来る限り高効率化を図っています。	LR3 敷地外環境 オール電化であり燃焼機器を使用しないため大気汚染物質は発生しません。
Q2 サービス性能	内装仕上げ材や配管について、耐用年数が高いものを用いており性能の精度が高いと評価出来ます。階高にもゆとりを持たせ対応性・更新性にも配慮しています。	
LR2 資源・マテリアル	OAフロアの採用により非再生性資源の使用量削減に努めています。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)朝日電器株式会社様本社棟新築工事		
	建設地	大阪府大東市新田旭町68番2		
	用途/区分	事務所		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B-
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.5	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 4.0 住戸・宿泊	3
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
その他				
先進的技術の導入		技術の名称	考慮事項	
特に配慮した事項				